

ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2010年5月9日

2010年5月9日概況：

ノースダコタ州の2010年5月9日に終わる1週間の気象は、全州にて降雨を伴う低温気象であった。平均気温は平年を7～10度F下回り、最高気温は南部地区にて60度Fに達したが、他の地区では55～59度Fであった。1週間の降水量はNE地区では0.49～1.41インチ、乾燥したSW地区でも0.43～0.79インチであった。未だ4月1日からの積算降水量は各地とも平年を下回っていた。1週間の州平均農作業稼働日数は1.6日(前週:3.9日)となり、農作業に遅れが出た。土壌水分は“Surplus”の圃場が増え“Adequate”が減少した。硬質春小麦の播種は降雨の為遅れ勝ちであったが、53%(昨年同期:12%、5年平均:58%)にて完了し、24%にて出芽した。出芽は5年平均より多少早い進展であった。東部に多いDurum小麦の播種は降雨の為殆ど進展せず、多少昨年より早い進展であったが、5年平均より遅れていた。

土壌水分(*)

		(%)	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week		0	3	76	21
	Last week		0	3	83	14
	Last year		0	3	67	30
	5-Yr Avg.		8	13	69	13
Subsoil	This week		0	2	82	16
	Last week		0	1	87	12
	Last year		1	6	62	31
	5-Yr Avg.		9	20	60	11

春小麦の生育状況(*)

		(%)	This week	Last week	Last year	5-yr. Average
Spring wheat	Planted		53	46	12	58
	Emerged		24	9	1	21
Durum wheat	Planted		16	14	8	36
	Emerged		3	1	0	10

(*) Source: USDA, NASS North Dakota Office. 5-yr average means 2005, 2006, 2007, 2008 & 2009 crop average.

以上